

新刊注文書

貴店名

復刊 本体1,200円+税 ISBN 978-4-7721-0161-5 C8793

かばさん

新刊

ひとはなくもの

本体1,200円+税 ISBN 978-4-7721-0247-6 C8793

冊

冊

こぐま社

すべての涙に理由があることを、この絵本は教えてくれます

息子・矢部太郎 (カラテカ) より

ひとはなくもの

みやの すみれ / 作 やべ みつ のり / 絵

4月下旬の新刊絵本

新刊・既刊とも、矢部太郎さんの
応援帯が付きます



わたしは すみれ。
すみれは、よく なきます。
「なくこは きらい」と、
おかあさんは いいます。



ねこの はなが しんじやった…

お母さんは、「泣く子はきらい」と怒るけど、ただ泣いてる
んじゃないんだよ。悲しいとき、いたいとき、こわいとき、
くやしいとき…、すみれの涙には、いろんな意味があるんだ
から！ 子どもたちは共感を、大人は子どもの気持ちに寄り
添うことの大事さを感じる絵本。



◇復刊します◇

この本に育てられました
(経済的にも!)。
矢部太郎



おばけが
ゆめに できて…



動物園に行ったみつこと
お父さんは、カバの親子が
とっても気に入って…。

・画家紹介・
やべ みつ のり

絵本と紙芝居作家。1942年岡山県倉敷市生まれ。絵本に『ふたごのまるまるちゃん』(教育画劇)等。紙芝居に『ほねほねマン』シリーズ(童心社)等。『大家さんと僕』の作者・矢部太郎氏は息子。



・作者紹介・
みやの すみれ

やべみつこのりさんの孫で、矢部太郎さんの姪の高校生。この作品は、すみれさんが、小学校1年生の時に作った紙芝居が元になっています。



べんきょうしてなくて おこられて…

体 裁 24×19cm・24頁
対 象 4歳から
定 価 本体1,200円+税
発売日 2020年4月下旬

〒112-0014

東京都文京区関口1-23-6 TEL 03-6228-1877 FAX 03-6228-1875 こぐま社営業部